



国際ロータリー第2670地区

高松西ロータリークラブ

2025年12月12日 Vol. 15

# よいことの Weekly Report ために 手を取りあおう



創立 1969年4月14日  
承認 1969年4月23日  
チャーターナイト 1969年11月9日  
発行 I.T.広報委員会

会長：鈴木雅博 / 幹事：堀井実 / 副会長：遠藤直樹 / 会長エレクト：藤田俊和 / 副幹事：岡田和幸 / S.A.A. 松岡寛征

今週のプログラム

第2652回

12月12日

年次総会

担当者 会長・幹事・各委員長

例会場 JRホテルクレメント高松

先週のプログラム

第2651回

12月5日

客話：さぬき動物愛護センター（しっぽの森）次長 平田 愛 様

担当者 プログラム委員会

例会場 JRホテルクレメント高松



## 鈴木会長挨拶

・皆さま、こんにちは。

本日は本年度に掲げました地域への奉仕活動のひとつであります「保護動物への愛護活動事業」の対象施設であります公渕公園にある「しっぽの森」の次長平田様にお話をいただく予定となっております。

これを機会に皆様と「命の大切さを」考えていただければ幸いです。

それでは本日も最後までよろしくお願いします。

## 出席報告

出席委員長：大西一正

会員数 /	44名	出席規準数 /	40名
出席者数 /	29名	欠席者数 /	11名
出席率 /	72.50%	ビジター /	0名
最終出席率 / 11月14日	60.98%	→	65.85%

## マイクアップ

11月25日 高松東RC 泉谷

12月1日 高松北RC 岡

12月4日 高松RC 入谷

## 堀井幹事報告

回覧 ・高松RC活動計画書、2024-2025年12月6日2670地区概況、2025-2026青少年短期プログラム報告書、書き損じ葉書キャンペーンが届いておりますので、回覧に回します。

配布 ・当クラブが協賛した第6回高松国際ピアノコンクールのチラシが受付の机の上にありますので、希望者はお取り下さい。

配付 ・ロータリーの友12月号が届いておりますので、個人BOXの中に入れています。

・後期の会費の請求書が個人BOXの中に入っていますので、お持ち帰りください。

## 公共イメージ向上委員会よりお願い

週報に掲載させていただく記事・原稿を募集させて頂きたく会員の皆様のご協力をお願い申しあげます。

題目は自由として、できるだけ多くの皆様に近況報告も含め各業界分野の話、身近な随筆、提言等どんなお話でも結構ですので投稿していただきます様、宜しくお願ひ申し上げます。

## 12月12日 今日は何の日

## 今日生まれの有名人

イーブイの日/任天堂の日/カキフライの日

1980年 日本の自動車生産台数が1100万台突破で世界一

1988年 岩波書店が絵本『ちびくろサンボ』を絶版とする

1976年瀬戸朝香 1985年貫地谷しほり

1944年舟木一夫 1984年平愛梨

1903年小津安二郎 1982年加藤あい

誕生花 「デンドロビウム」花言葉は“わがままな美人・魅惑”

誕生石 「アコヤパール」宝石言葉は“長寿・純潔・純粋無垢・円満”

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

Rotary  
高松西ロータリークラブ

例会場 JRホテルクレメント高松 高松市浜ノ町1番1号

事務局: TEL(087)813-8376 TEL(087)813-8375

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30 (第1例会のみ 18:30~19:30)



## ニコニコBOX

じいちゃんになりました。	磯崎
遅くなりましたが誕生プレゼントありがとうございました。	中井
長い間ありがとうございました。	池上
誕生日プレゼントありがとうございました。	梶原
誕生日祝を頂いて。	島谷
誕生日祝を頂いて。	木内
池上様RCでもお世話になり、個人的にもお世話になりましたがどうございました。	大西
遅刻・早退	2件
合計 9 件	
本日の合計	38,000 円
2025-2026 年度累計	330,500 円

## RI会長からのメッセージ（12月）



### 健康と幸せのために

フランチェスコ・アレッツォ  
2025-26年度 国際ロータリー(RI)会長

今月号の公式雑誌『Rotary』の特集テーマは「幸福」です。幸福とは人間が最も本能的に求める最も根源的な願いの一つです。それは単に感情ではなく前向きで健やかな心の状態であり、それを生み出し、維持するための環境は、全ての人にとっての普遍的な権利であるものです。

12月はまた、ロータリーの「疾病予防と治療月間」であり、身体の健康だけでなく、メンタルヘルスを含めたロータリー会員の取り組みに注目する月です。世界保健機関(WHO)の最近の報告書によると、世界ではほぼ7人に1人が何らかの精神疾患を患っています。それにもかかわらず、うつ病に苦しむ人で適切な治療を受けているのは、そのうちわずか9%にとどまっています。

## ロータリー財団委員会

先日、ロータリー財団の補助金を使いミライキッズにパソコンの贈呈式を行いました。

その時の様子がミライキッズ子供新聞1月号に掲載されましたので皆様に記事をお送りいたします。

ご覧ください。

岩本達也前幹事、中條いく子事務局員以上

尚、高松西ロータリークラブの当日出席者は次の方々です。堀井実幹事、野口一臣財団委員長、泉谷正紀副委員長、江島繁夫前会長、

等が有ります。

1月8日高松市上林町の大西・アオイ記念館で行われた贈呈式には体験会に参加した9組の親子や関係者30名が出席しました。まず高松西ロータリークラブの堀井実幹事が「未来を担うことでも達が小さい頃からパソコンに親しみ理解を深める事は素晴らしい、本当に頼もしい限りです」と挨拶をしました。そしてこども代表に目標を手渡しました。これを受けNPO法人ミライキッズ香川事務局の上原訓局長が「皆さんの御支援がこども達の励みになります」と謝辞を述べました。また野口一臣R財団委員長がロータリーは「ボリオ撲滅や交換留学生等世界規模の奉仕活動と共に地域に密着したこのような取り組みにも力を注いでいます」とロータリーへの理解を求めると共に関係方面に感謝と協力を述べました。今度の寄贈式にあたってはミライキッズプロジェクト顧問の橋村豊春氏の尽力が有りました事付け加えておきます。高松西ロータリークラブは過去にミニヤンマーでの小学校校舎建設、医療器具寄贈、モンゴルでフェルト製品作成訓練、玉藻公園西入口の看板、高松市庁舎正面の黒松寄贈等が有ります。

## よいことのために手を取りあおう



## 次週のプログラム

## 第 2653 回

### クリスマス家族例会

担当者 親睦活動委員長

例会場 LLOYDS

12月 19 日

The Rotary Club of Takamatsu West

高松市の小学生にプログラミング普及支援

## 高松西ロータリークラブは パソコンと支援金を寄贈